

2024年6月4日
イオン琉球株式会社

～平和を願う場をキレイに～
平和祈念公園内「瞑想の森」ボランティア清掃実施
6月23日「慰霊の日」を前に地域の皆さまと「瞑想の森」の清掃を行います

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵豊太郎）は、「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として、6月8日（土）午前9時より、糸満市の平和祈念公園内にある「瞑想の森」の清掃活動を行います。

イオンでは、新しい社会貢献活動の取り組みとして、これまで以上に従業員が地域に根ざした活動をステークホルダーの皆さまと共に推進する「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年からスタートしております。

昨年は、海の環境保全のため、公益財団法人イオン環境財団とイオン琉球と協同で、世界自然遺産登録された西表島に大量に流れつく漂着ごみを回収する海岸清掃を行いました。

そして今年は、2017年12月に公益財団法人イオン環境財団と共に平和祈念公園に約5,300本の植樹をおこなった「イオン 平和の森」に隣接する「瞑想の森」の清掃活動をおこないます。「イオン 平和の森」は「瞑想の森」と合わせて多くの人々の憩いの場として活用していただけるよう今後整備を進めていく予定です。

平和を願う人々が訪れるこの場所を、6月23日の「慰霊の日」を前に、草刈りやごみ拾いなどの清掃を行います。

イオン琉球は、これからも沖縄の美ら島・美ら海を次世代につなげていくため環境保全活動を推進してまいります。

記

《イオン ハートフル・ボランティア 平和祈念公園内「瞑想の森」清掃活動 実施概要》

1. 日 時：2024年6月8日（土）9：00～10：40

<次第>

9：00～ 開会式（ピクニック林間広場 大規模休憩舎）

主催者挨拶 イオン琉球株式会社代表取締役社長 鯉淵 豊太郎

来賓ご挨拶 糸満市 市長 當銘 真栄さま

9：15～ 作業説明、参加者記念撮影

9：30～ “瞑想の森” 清掃活動

10：40 閉会式（ピクニック林間広場 大規模休憩舎）解散

2. 清掃場所：沖縄県営平和祈念公園内「瞑想の森」

（糸満市字摩文仁444番地）

3. 参加者：イオン琉球、イオングループ従業員、地域の皆さま

糸満市 當銘真栄市長ほか糸満市関係者さま

沖縄県 都市公園課関係者さま

合計約60名

4. 内 容：瞑想の森内の雑草など草刈り、ごみ拾い等

5. 主 催：イオン琉球株式会社、イオン琉球労働組合

6. 後 援：糸満市、公益財団法人 沖縄県平和祈念財団

以上

～ご参考～

■ 「イオン ハートフル・ボランティア」について

イオンは、新しい社会貢献活動の取り組みとして「イオン ハートフル・ボランティア」を2022年度よりスタートし、それぞれの地域に存在する社会課題の解決へ向けて、イオンの従業員が地域のステークホルダーの皆さまと共に、地域に根ざした継続的なボランティア活動を推進しています。気候変動、資源の枯渇などの環境課題や、少子高齢化による労働力人口の減少、地域コミュニティの衰退といった社会課題など、かつてないほどのスピードで様々な課題が広がりを見せています。その中で、イオンは、従来までの社会貢献の取り組みを更にブラッシュアップし、それぞれの事業活動を行う地域で、持続可能な地域社会の実現に向け、従業員自らが地域の社会課題解決の支援を推進しております。沖縄エリアでは2022年6月、沖縄県北部の豊かな自然環境を守るため、やんばる国立公園の入り口でもある大宜見村の“道の駅おおぎみ”付近の海岸で、軽石や漂着するプラスチックごみを除去する清掃活動を行いました。そして同年11月には沖縄の深刻な環境問題である赤土等の流出から海を守るボランティア活動として糸満市で「グリーンベルト」の植栽を実施しました。



2022年11月に糸満市で実施した赤土流出防止グリーンベルト植栽の様子

2023年6月には、公益財団法人イオン環境財団とイオン琉球、早稲田大学 AEON TOWA リサーチセンターと八重山環境ネットワーク 環境ボランティア西表エコプロジェクトと協同で、世界自然遺産登録された西表島に大量に流れつく漂着ごみを回収し、ごみのモニタリング調査など西表島で定期的に行われている「ビーチクリーンアップ大作戦」にならって、地域の皆さまとともに海岸清掃を行いました。



2023年6月に実施した西表島ビーチクリーン活動の様子